

## 平成 20 年度植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会 平成 20 年度植物感染生理談話会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

会期：平成 20 年 8 月 7 日（木）13：30～8 月 9 日（土）12：40

会場：大子温泉郷 余暇活用センター やみぞ 〒319-3552 茨城県久慈郡大子町矢田 524-2

TEL: 0295-72-1511 FAX: 0295-72-1514 <http://www.yamizo.com>

（奥久慈の自然に抱かれ、山あり、溪流あり、温泉たっぷりのなごみの宿。グランドゴルフや屋内スポーツも楽しめ、夏の学校に最適。）

テーマ：「ゲノム情報を活用した植物感染生理学の展望」

プログラム（予定）：講演者のみ氏名を記載しました。演題および時間は変更される可能性もあります。

8 月 7 日（木）

12：00～ 受付（余暇活用センター やみぞ にて）

13：30～13：35 開会の辞

イントロダクション

13：35～14：15 秋光 和也（香川大学農学部）  
分子植物-病原体相互反応研究の動向

第 1 部 微生物・植物ゲノム

1. 微生物ゲノム

14：15～14：55 西村 麻里江（農業生物資源研究所）  
真核微生物ゲノム情報を活用したイネいもち病菌感染シグナル伝達経路の解析

14：55～15：35 古谷 綾子（農業生物資源研究所）  
ゲノム情報を利用したイネ白葉枯病菌の植物感染機構の解析－病原性に関与するタイプ III エフェクターの同定－

15：35～15：50 休 憩

15：50～16：30 須賀 晴久（岐阜大学生命科学総合研究支援センター）  
ゲノムの全塩基配列を利用したムギ類赤かび病菌の研究

特別講演

16：30～17：30 河内 宏（農業生物資源研究所）  
モデル植物を用いた植物-微生物共生研究の最近の進歩

18：30～20：30 懇親会

8月8日(金)

2. 植物ゲノム

- 9:00~9:40 長谷 修(山形大学農学部)  
マイクロトマトのゲノム情報を活用した*Pythium oligandrum*による誘導抵抗性の分子機構解明
- 9:40~10:20 高辻 博志(農業生物資源研究所)  
イネの誘導抵抗性に関わる分子機構の解明とその利用
- 10:20~10:35 休 憩
- 10:35~11:15 福岡 修一(農業生物資源研究所)  
イネいもち病菌場抵抗性に関与するQTLの検出とその遺伝子単離

第2部 各 論

1. 細菌

- 11:15~11:55 宮田 伸一(果樹研究所)  
カンキツグリーンング病ゲノムの高度変異領域の系統間比較から見た病原力変異や分布地域との関連性
- 11:55~13:00 昼 食
- 13:00~13:40 田村 勝徳(東京大学分子細胞生物学研究所)  
アブラナ科野菜黒腐病菌の感染戦略
- 13:40~14:20 一瀬 勇規(岡山大学自然科学研究科)  
*Pseudomonas syringae* のMAMPsと植物応答
- 14:30~ エクスカーション (日本三大瀑布の1つ、袋田の滝ほかへ)
- 16:45~18:45 ポスターセッション
- 19:00~20:00 夕 食
- 20:00~22:00 イーブニングディスカッション

8月9日(土)

2. ウイルス

- 9:00~9:40 望月 知史(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)  
メロンえそ斑点ウイルスによる「えそ」の誘起機構
- 9:40~10:20 山次 康幸(東京大学大学院農学生命科学研究科)  
タバコモザイクウイルスの複製・移行に関わる宿主因子
- 10:20~10:30 休 憩

3. 糸状菌

- 10:30~11:10 曾根 輝男(北海道大学大学院農学研究院)  
イネいもち病菌の非病原性遺伝子*AVR-Pia*のクローニングと解析

11：10～11：50	竹本 大吾（名古屋大学大学院生命農学研究科） 牧草共生糸状菌の感染確立機構
11：50～12：30	中屋敷 均（神戸大学大学院農学研究科） RNAiによる病原糸状菌の機能ゲノミクス
12：30～12：40	表彰式、閉会の辞

ポスター発表：大学院生・ポスドクなど若い研究者のプレゼンテーション能力を養うとともに、参加者間の交流を深める目的で、ポスター発表（8月8日午後）を企画致しますので、積極的にお申し込みください。ポスター優秀発表賞も設けます。発表を希望される方は下記の要領でお申し込みください。

○申し込み・要旨作製上のご注意

発表要旨集は当日配布いたします。タイトル、発表者、所属、要旨（600字程度、英文の場合は160語程度）にまとめ、発表者のご所属・お名前をファイル名にしたMS Wordの添付ファイルとして7月14日（月）までに、[ynishi@affrc.go.jp](mailto:ynishi@affrc.go.jp)あてE-mailでお送りください。

○ポスター作製方法

ポスターはA0サイズ（840×1188mm、縦長）1枚でご用意ください。当日「ポスター番号」を表示しますので、ポスター左上部に100×100mmのスペースをあけた形で、タイトル・発表者・所属を上部に表示してください。会場には接着用具などを準備いたします。8月8日16:45-18:45に各ポスターの前で説明をしていただく予定です。

宿泊：余暇活用センター やみぞに全員泊まり込み、懇親会も全員参加を原則とさせていただきます。

参加申し込みについて：綴じ込みの払込取扱票に必要事項を記入し、平成20年7月4日（金）までに25,000円をご送金ください。内訳は、参加費（講演要旨集1部を含む）4,000円、宿泊費（2泊；1日目昼食、懇親会、2日目朝食夕食、3日目朝食を含む）21,000円です。また、フロア・部屋割り（事務局に一任願います）等のため、男女の別、所属、住所、E-mailアドレスもご記入ください。なお、講演要旨集を更にご希望の方は1部3,000円です。

部屋は宿泊施設の事情により相部屋（4～6名）を原則とします。諸事情によりシングルルームまたはツインルームをご希望の方は事務局にお申し付け下さい。ご希望に添えない場合はご容赦下さい。

払込取扱票による送金をもって談話会参加の申し込みとします。整理の都合上、払込取扱票は参加者1名ごとに1枚をお使い下さい。7月下旬頃、講演要旨集とともに入金確認のお知らせを郵送させていただきます。また、払込取扱票がさらに必要な場合は、事務局にご請求下さい。

郵便振替口座番号 00140 - 0 - 262506 加入者名 植物感染生理談話会

会場（余暇活用センター やみぞ）への交通機関：

【列車をご利用になる場合】

・JR常磐線水戸駅よりJR水郡線に乗り換え「常陸大子駅」下車、会場まで3km、無料送迎バスで約6

分（送迎バスは常陸大子駅を8月7日(木)12時45分に出発する予定です。）

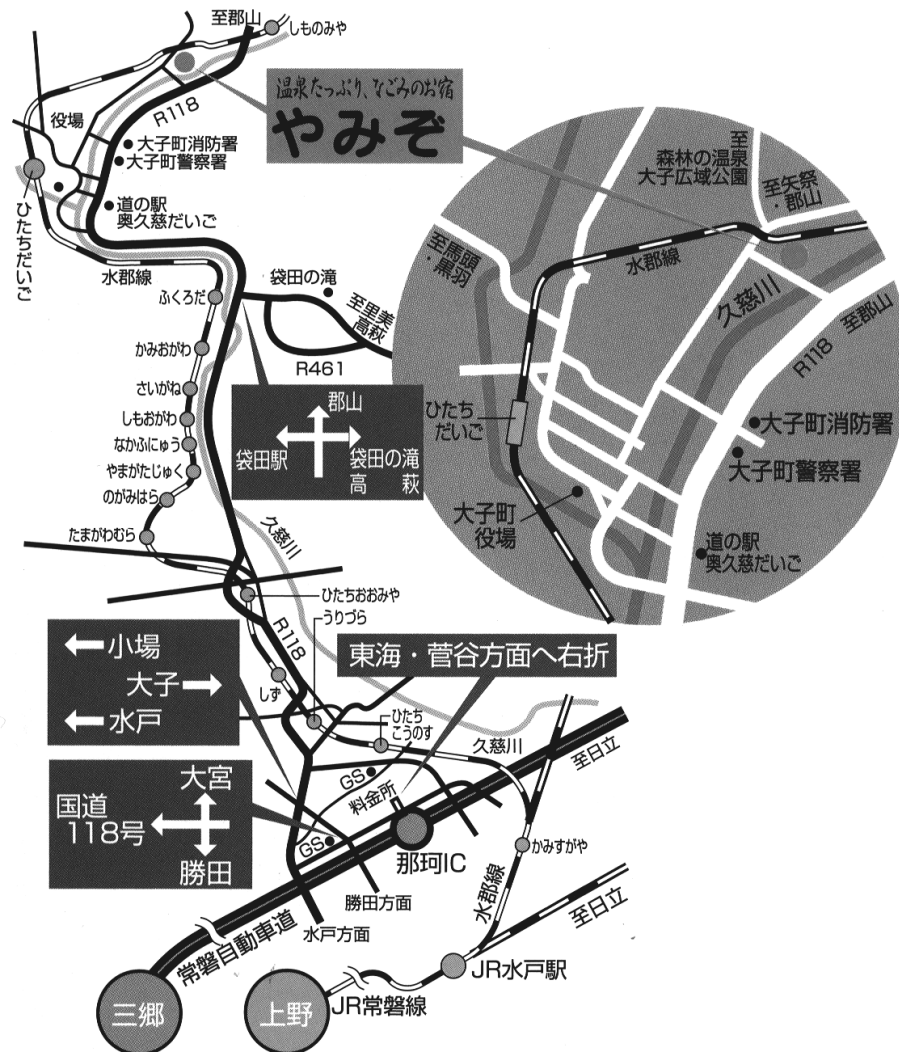
- ・東北新幹線「那須塩原駅」下車，会場まで無料送迎バスで約1時間（送迎バスは8月7日(木)11時45分に那須塩原駅を出発する予定です。）

なお，無料送迎バスを利用される方は払込取扱票の通信欄にご記入下さい。

【車をご利用になる場合】

- ・常磐自動車道「那珂I.C.」より国道118号線を北へ47km

会場周辺図



平成20年度植物感染生理談話会事務局：

農業環境技術研究所生物生態機能研究領域（〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3）

代表 石井英夫（TEL & FAX：029-838-8307 E-mail: [hideo@niaes.affrc.go.jp](mailto:hideo@niaes.affrc.go.jp)）

（メンバー 阿久津克己、林 長生、井上康宏、岩波 徹、加藤 寛、中島雅己、西澤洋子、野口雅子）